

なくそう 山菜採りによる遭難事故！

春になり本格的な「山菜採り」シーズンを迎えますが、毎年この時期は山菜採りによる遭難などの事故が多発しています。

山菜採りによる事故防止のため、次のことについて今一度注意しましょう。

【安全な山菜採りのために】

- 家族などに、「行き先」や「帰宅予定時刻」を告げていきましょう。
- 天気予報を確認し、悪天候のときは控えましょう。
- その日の体調にあった行動をとり無理のないようにしましょう。
- 夢中になって山中で迷わないようにしましょう。
- 目先の収穫より安全第一を優先しましょう。

【万一の時の備え】

- 予備の食料（おにぎり、あめ玉など）を準備して入山するようにしましょう。
- 着替え、雨具などを準備して入山するようにしましょう。
- 携帯電話、笛、鏡、発煙筒などの位置を知らせることができるものを準備しましょう。
- 携帯電話：山中でも通話可能な場合があります。
- 雨具：風雨をしのぎ、夜間の気温低下時には防寒用として活用できます。
- 服装：遭難時に発見されやすい目立つ色の服装、帽子を着用しましょう。
- 山では日暮れが早いので、早めに切り上げ下山しましょう。

【ヒグマにも注意】

- 山に入る前には、地元の人に聞くなど、クマの出没情報に気を付けましょう。
- 「熊の出没注意」の看板のある場所には、絶対入らないようにしましょう。
- 自分の存在をヒグマに知らせるため、鈴やラジオで音を立てるなどの工夫をしましょう。
- 足跡やフンを見つけたときには、すぐに引き返しましょう。

【お問い合わせ先】

北海道総務部危機対策局危機対策課防災グループ
電話 011-204-5008（ダイヤルイン）

